

月・考査等	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	業	2	工業	課題研究	2	なし					
	科目の目標	工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。									
月・考査等	単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など			
			知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】						
4	調査・研究・見学	大学見学	・理系大学に関する事前調査・見学を通して、大学や研究機関に対する知識・理解を深めることができる。	・大学や研究機関の意義や役割についてレポートにまとめ、分かりやすく表現することができる。	・工業や自分の将来と関連づけながら、積極的に調査・見学を行い、意欲的に探究することができる。	・レポート ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・自作プリント		○	◎	◎
5	資格取得	パソコン検定① (P検4級程度)	・タッチタイピングの技能を習得することができる。 ・コンピュータ、ネットワーク、セキュリティに関する初歩的な内容を理解することができる。	・初歩的な指示に基づいて、ワープロや表計算のソフトを操作し、適切に表現することができる。	・タイピングの文字数や課題の得点などを参考に、学習改善に努め、学習課題に対して意欲的に取り組むことができる。	・学習課題 ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・新「情報」活用テキスト(P検協会) ・新「情報」学習ノート(P検協会)		◎	○	◎
中間考査											
	資格取得	危険物取扱者	・危険物取扱者乙種各級の性質や消火方法について理解することができる。	・危険物取扱者乙種各級の性質を理解した上で、それらと比較し、違いを説明することができる。	・課題の得点などを参考に、学習改善に努め、学習課題に対して意欲的に取り組むことができる。	・学習課題 ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・自作プリント		◎	◎	○
6	資格取得	パソコン検定② (P検3級程度)	・コンピュータ、ネットワーク、セキュリティに関する標準的な内容を理解することができる。	・標準的な指示に基づいて、ワープロや表計算のソフトを操作し、適切に表現することができる。	・タイピングの文字数や課題の得点などを参考に、学習改善に努め、学習課題に対して意欲的に取り組むことができる。	・学習課題 ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・新「情報」活用テキスト(P検協会) ・新「情報」学習ノート(P検協会)		◎	○	◎
期末考査											
7	調査・研究・見学	工場見学	・製業企業に関する事前調査・見学を通して、知識・理解を深めることができる。	・製業企業の意義や役割についてレポートにまとめ、分かりやすく表現することができる。	・工業や自分の将来と関連づけながら、積極的に調査・見学を行い、意欲的に探究することができる。	・レポート ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・自作プリント		○	◎	◎
8											
課題テ											
9	資格取得	パソコン検定③ (P検準2級程度)	・コンピュータ、ネットワーク、セキュリティに関する発展的な内容を理解することができる。	・発展的な指示に基づいて、ワープロや表計算のソフトを操作し、適切に表現することができる。	・タイピングの文字数や課題の得点などを参考に、学習改善に努め、学習課題に対して意欲的に取り組むことができる。	・学習課題 ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・新「情報」活用テキスト(P検協会) ・新「情報」学習ノート(P検協会)		◎	○	◎
10	調査・研究・見学	研修旅行	・工業関連の企業や大学、研究機関などに関する事前調査・見学を通して、それらに対する知識・理解を深めることができる。	・各施設の意義や役割について整理・比較してレポートにまとめ、違いや繋がりを分かりやすく表現することができる。	・工業や自分の将来と関連づけながら、積極的に調査・見学を行い、意欲的に探究することができる。	・レポート ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・自作プリント		○	◎	◎
中間考査											
	製作・発表	研修旅行	・見学や調査で得られた情報をもとに、発表資料を作成することができる。	・図表やスライドなどを活用しながら、自らの学びや考えを分かりやすく表現することができる。	・積極的に資料作成や発表を行うことができる。	・発表資料 ・発表内容	・自作プリント		○	◎	◎
11	現場実習	インターンシップ	・企業に関する事前調査や各授業・実習の知識等を生かしながら、現場での実習に取り組むことができる。	・企業での現場実習を通して、普段の学習との繋がりを将来の展望などについてレポートにまとめ、表現することができる。	・工業や自分の将来と関連づけながら、積極的に実習を行い、意欲的に探究することができる。	・レポート ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・自作プリント		○	◎	◎
期末考査											
12	資格取得	品質管理検定 (QC検定3級程度)	・品質管理における基本的な知識を身に付けることができる。	・QC7つ道具の特性や違いを理解した上で、適切な場面で取り扱うことができる。	・課題の得点などを参考に、学習改善に努め、学習課題に対して意欲的に取り組むことができる。	・学習課題 ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・自作プリント		◎	◎	○
1	調査・研究	研究課題の探索	・3年次の課題研究に向けて、長期的な研究課題を探索することができる。	・60sやサプライチェーン、イノベーションなどの視点も入れながら、総合的に考えることができる。	・工業や自分の将来と関連づけながら、積極的に調査を行い、意欲的に探究することができる。	・レポート ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・探究教材「locus」(マイナビ) ・自作プリント		○	◎	◎
2	製作・発表	研究課題の設定	・これまでの学習や調査で得られた情報をもとに、発表資料を作成することができる。	・研究課題設定の背景や理由について、分かりやすく説明することができる。	・積極的に資料作成や発表を行うことができる。	・発表資料 ・発表内容	・探究教材「locus」(マイナビ) ・自作プリント		○	◎	◎
学年末考査											
3	調査・研究	研究課題の計画	・研究課題の解決に向けた計画を立案することができる。	・他者の意見や考えも踏まえながらより具体的な計画内容に発展させることができる。	・他者と積極的に議論を行い、意欲的に計画を立てることができる。	・レポート ・振り返り ・生徒観察 ・発問	・探究教材「locus」(マイナビ) ・自作プリント		○	◎	◎

